

【公報種別】特許法第 17 条の 2 の規定による補正の掲載

【部門区分】第 6 部門第 3 区分

【発行日】平成29年1月19日 (2017.1.19)

【公開番号】特開2015-97065(P2015-97065A)

【公開日】平成27年5月21日 (2015.5.21)

【年通号数】公開・登録公報2015-034

【出願番号】特願2013-237439(P2013-237439)

【国際特許分類】

G 0 6 Q 50/22 (2012.01)

A 6 1 B 90/00 (2016.01)

【F I】

G 0 6 Q 50/22

A 6 1 B 19/00 5 0 2

【手続補正書】

【提出日】平成28年11月14日 (2016.11.14)

【手続補正 1】

【補正対象書類名】明細書

【補正対象項目名】0 0 0 7

【補正方法】変更

【補正の内容】

【0 0 0 7】

本実施形態に係る手術情報管理装置は、指示マスタ、データベース、イベント認識部及び表示画面作成部を具備する。指示マスタは、手術において実施され得る医療行為についての情報が予め記録される。データベースは、被検体の状態を収集する異常状態収集装置により取得される生体データと、ビデオカメラ及び術野カメラにより前記手術中の様子を撮影した動画データと、前記被検体を検査する検査装置により取得される検査データとを記録する。イベント認識部は、前記生体データにおける異常値の発生、及び、異常値から正常値への回復を、前記イベントとして認識する。表示画面作成部は、前記認識したイベントを発生時刻順に並べ、前記認識したイベント、前記動画データ及び前記検査データの時間軸を合わせた表示画面を作成する。

【手続補正 2】

【補正対象書類名】特許請求の範囲

【補正対象項目名】全文

【補正方法】変更

【補正の内容】

【特許請求の範囲】

【請求項 1】

手術において実施され得る医療行為についての情報が予め記録される指示マスタと、被検体の状態を収集する状態収集装置により取得される生体データと、ビデオカメラ及び術野カメラにより前記手術中の様子を撮影した動画データと、前記被検体を検査する検査装置により取得される検査データとを記録するデータベースと、前記生体データにおける異常値の発生、及び、異常値から正常値への回復を、イベントとして認識するイベント認識部と、前記認識したイベントを発生時刻順に並べ、前記認識したイベント、前記動画データ及び前記検査データの時間軸を合わせた表示画面を作成する表示画面作成部とを具備する手術情報管理装置。

【請求項 2】

音声データを解析する音声解析部をさらに具備し、

前記データベースは、前記手術の最中に取得される音声データをさらに記録し、  
前記イベント認識部は、前記データベースに記録されている音声データの解析結果を前記指示マスタに記録される情報と照合させることで、前記手術において実施された医療行為を前記イベントとしてさらに認識する請求項 1 記載の手術情報管理装置。

【請求項 3】

前記手術において投与され得る薬剤についての情報が予め記録される薬剤マスタと、  
前記手術において使用され得る器材についての情報が予め記録される器材マスタとをさらに具備し、

前記イベント認識部は、前記音声データの解析結果を前記薬剤マスタと照合させることで、前記イベントにおいて使用される薬剤を特定し、

前記イベント認識部は、前記音声データの解析結果を前記器材マスタと照合させることで、前記イベントにおいて使用される器材を特定し、

前記表示画面作成部は、前記認識したイベントと、前記特定した薬剤及び前記特定した器材とを関連付けて前記表示画面を作成する請求項 2 記載の手術情報管理装置。

【請求項 4】

前記イベントについての動画データを再生する指示を受けると、前記イベントの発生から予め設定した秒数だけ遡って前記動画データを再生する再生制御部をさらに具備する請求項 1 乃至 3 のいずれかに記載の手術情報管理装置。

【請求項 5】

前記イベント認識部により認識されたイベントを利用することで、手術内容をまとめた手術レポートを作成するレポート作成部をさらに具備する請求項 1 乃至 4 のいずれかに記載の手術情報管理装置。